

第1号様式（第5関係）（国際会議用）

三重県海外 MICE 誘致促進補助金 国際会議開催計画認定申請書

令和 年 月 日

三重県知事 あて

申請者 所在地
名 称
代表者職名
代表者氏名

担当者名
TEL
E-mail

三重県海外 MICE 誘致促進補助金交付要領第5の規定に基づき、下記のとおり国際会議開催計画認定を申請します。

記

1 国際会議名

- (1) 日本語
- (2) 英語

2 主催者・共催者・後援者名 ※申請中は、(申)、予定は、(予)と名称の後に記載

- (1) 主催者
- (2) 共催者
- (3) 後援者

3 会議目的

4 会議開催予定会場

- (1) 会場名
- (2) 会場所在地

5 開催期間 令和 年 月 日 () ～ 令和 年 月 日 ()
※ (日間)

6 参加予定数

- (1) 参加国数及び参加国名（日本を含む参加国数及び参加国名を記載）

来場参加者の国数 (実数)	来場参加者の参加国名 ※実数と国名数が合致していること
※ カ国	

注：申請は、来場参加者の参加国数が3カ国（日本を含む3居住国・地域）以上であること。
 なお、来場参加者の国数には、オンライン参加の国数は含まない。

(2) 参加予定者数（実数）

（単位：人）

項目	来場 参加者数	オンライン 参加者数	計
①国内参加者数	人	人	人
②国外参加者数	人	人	人
①+② 補助対象参加者数	※ 人	人	人

注1：国内参加者には在日外国人を含む。国外参加者には在外日本人を含む。

注2：同一者が来場とオンラインで参加する場合には、来場参加者数とする。

注3：申請にあたり、来場参加者数の補助金交付対象人数が50名以上であること。

7 補助金申請額

(1) 補助金申請タイプ

※A、Bの申請タイプを記載

※申請タイプ該当チェック ※満たしている項目をチェックすること。

Aタイプ（補助金上限額 100 万円以内）

☐ 来場参加者の参加国数（実数）は、3カ国以上である。（6の（1）の※）

☐ 来場参加者数は、50人～999人である。（6の（2）の※）

☐ 開催期間は、1日以上である。（5の※）

☐ 前年度及び前々年度に本補助金を受けていない。

☐ 県の他の補助金を受けていない。

Bタイプ（補助金上限額 200 万円以内）

☐ 来場参加者の参加国数（実数）は、3カ国以上である。（6の（1）の※）

☐ 来場参加者数は、1,000人以上である。（6の（2）の※）

☐ 開催期間は、2日以上である。（5の※）

☐ 前年度及び前々年度に本補助金を受けていない。

☐ 県の他の補助金を受けていない。

(2) 補助金申請額積算

①参加者数に基づく積算額

項目	(A) 来場参加者数	(B) 補助単価	(A) × (B) 補助金積上げ額
国内参加者	人	3,000 円	円
国外参加者	人	10,000 円	円

計	人	—	(C)	円
---	---	---	-----	---

注1：オンライン参加者数は含まない。

注2：人数は実数とする。

②開催に要する経費見積額

総額（会議開催に掛かる経費の総額）		円
総額の 1/2 の額（1,000 円未満切り捨て）	(D)	円

③基本補助金額

※「(2)の①の(C)」または「(2)の②の(D)」のいずれか低い額

ただし、補助上限額を上回る場合は補助上限額を記入（Aタイプ 100 万円かBタイプ 200 万円）

基本補助金額	(E)	円
--------	-----	---

④加算予定の有無

※別表1の(11)に該当する場合は、上記「基本補助金額」に加算します。

なお、以下のいずれにも該当しない場合は、下の欄は「0 円」と記入してください。

加算 予定額	会議の開催テーマが「歴史・文化」「環境・海洋」「食」「産業」「医療」のいずれかに該当し、かつ三重県内の企業・研究機関・団体等に所属する者が会議に参加する予定である（定額 100,000 円）	(F)	円	◆該当する場合は、以下の□に「レ」点を入れてください。 ☐
	国際会議に付随して県内でエクスカーション（視察旅行等）を実施する予定である（補助率 1/2、上限 100,000 円） ※経費総額が未定の場合は、100,000 円と記入ください。	(G)	円	◆該当する場合は、以下の□に「レ」点を入れてください。 ☐
	加算予定額合計（F + G）	(H)	円	

(3) 補助金申請予定額

※基本補助金額（E）と加算予定額（H）の合計 _____ 円 と、
開催に要する経費見積額の 1/2 の額（D）_____ 円 の
いずれか低い方の金額が補助金申請予定額となります。

補助金申請予定額	円
----------	---

8 補助金の使途予定項目 ※該当する項目に○印をつけること

会場使用にかかる費用	会場設営等委託費用	備品等レンタル費用	消耗品費	印刷製本費	その他費用 ()
------------	-----------	-----------	------	-------	--------------

注：備品購入費（1品の購入単価 50,000 円以上）は、補助金の使途の対象となりません。

9 添付書類

- (1) 法人の場合には、登記簿謄本又は登記事項証明書（写し可。発行日から6カ月以内のもの）
- (2) 任意団体の場合には、団体の規約もしくはこれに類するもの。
※団体の名称、設立趣旨、活動内容が分かるもの。

第2号様式（第5関係）（第6関係）（国際会議用）

代表者等に関する事項

申請者団体名称

職 名・役職名	氏名 (よみがな)	生年月日 ※年は、和暦	性 別

注1：本書類は、「三重県の交付する補助金等からの暴力団等排除措置要綱」第3条の規定に基づき、三重県警察本部に対して確認を行うために使用します。

注2：個人情報、個人情報保護法に基づき適切に扱います。

第3号様式（第5関係）（第6関係）（第9関係）（第11関係）（国際会議用）

（国際会議名： ）

収支（予算・決算）書

【収入の部】

単位：円

科 目	金額	摘 要
参加費		参加費 @ 円× 名
負担金		
補助金		三重県補助金 円 ●●補助金 円 ▲▲助成金 円 ※補助金は、すべて申請先と金額を記載してください。
協賛金・寄付金		
その他		
合 計		

【支出の部】

単位：円

科 目	金額	摘 要	補助金 使途有無
会議費		会場借上費 円	
会場設営費		委託料 円	
事務局費		消耗品費 円 印刷製本費 円 通信費 円 ●●費 円	
交流会費※		交流会費 円	必要なければ削除
エクスカージョン費※ (加算申請の場合記入のこと)		バス等借上費 円 施設入場料 円	必要なければ削除
合 計			

注1：支出の部に備品購入費は、含めないこと。

注2：科目、摘要欄等の項目は、適宜、追加等を行うこと。

注3：収支項目、金額や経費使途内容が分かるものであれば、本様式を問わない。

注4：収支金額が一致するように記載すること。

注5：交流会費とエクスカージョン費は、会議プログラムに組み込まれたもののみ対象とする。

（参加者から別途費用を徴収して実施するものについては対象外）。

第4号様式（第6関係）（国際会議用）

三重県海外 MICE 誘致促進補助金 交付申請書

令和 年 月 日

三重県知事 あて

申請者 所在地
名 称
代表者職名
代表者氏名

担当者名
TEL
E-mail

三重県海外 MICE 誘致促進補助金交付要領第6の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1 国際会議名

- (1) 日本語
- (2) 英語

2 主催者・共催者・後援者名 ※申請中は、(申)、予定は、(予)と名称の後に記載

- (1) 主催者
- (2) 共催者
- (3) 後援者

3 会議目的

4 会議会場

- (1) 会場名
- (2) 会場所在地

5 開催期間 令和 年 月 日 () ～ 令和 年 月 日 ()
※ (日間)

6 当該補助対象事業の完了予定日 令和 年 月 日

※事業完了予定日は、会議の開催に係る経費の精算、支払いの完了が見込める日とする。

7 参加予定数

- (1) 参加国数及び参加国名（日本を含む参加国数及び参加国名を記載）

来場参加者の国数 (実数)	来場参加者の参加国名 ※実数と国名数が合致していること
※ カ国	

注：申請は、来場参加者の参加国数が3カ国以上であること。

なお、来場参加者の国数には、オンライン参加の国数は含まない。

オンライン参加者の 国数（実数）	オンライン参加者の参加国名 ※実数と国名数が合致していること
カ国	

(2) 参加予定人数（実数）

（単位：人）

項目	来場 参加者数	オンライン 参加者数	計
①国内参加者数	人	人	人
②国外参加者数	人	人	人
①+② 補助対象参加者数	※ 人	人	人

注1：国内参加者には在日外国人を含む。国外参加者には在外日本人を含む。

注2：同一者が来場とオンラインで参加する場合には、来場参加者数とする。

注3：申請にあたり、来場参加者数の補助金交付対象人数が50名以上であること。

8 補助金申請額

(1) 補助金申請タイプ

※A、Bの申請タイプを記載

※申請タイプ該当チェック ※満たしている項目をチェックすること。

Aタイプ（補助金上限額 100 万円以内）

☐ 来場参加者の参加国数（実数）は、3カ国以上である。（6の（1）の※）

☐ 来場参加者数は、50人～999人である。（6の（2）の※）

☐ 開催期間は、1日以上である。（5の※）

☐ 前年度及び前々年度に本補助金を受けていない。

☐ 県の他の補助金を受けていない。

Bタイプ（補助金上限額 200 万円以内）

☐ 来場参加者の参加国数（実数）は、3カ国以上である。（6の（1）の※）

☐ 来場参加者数は、1,000人以上である。（6の（2）の※）

☐ 開催期間は、2日以上である。（5の※）

☐ 前年度及び前々年度に本補助金を受けていない。

☐ 県の他の補助金を受けていない。

(2) 補助金申請額積算

①参加者数に基づく積算額

項目	(A) 来場参加者数	(B) 補助単価	(A) × (B) 補助金積上げ額
国内参加者	人	3,000 円	円
国外参加者	人	10,000 円	円
計	人	—	(C) 円

注1：オンライン参加者数は含まない。

注2：人数は実数とする。

②開催に要する経費見積額

総額（会議開催に掛かる経費の総額）	円
総額の 1/2 の額（1,000 円未満切り捨て）	(D) 円

③基本補助金額

※「(2)の①の(C)」または「(2)の②の(D)」のいずれか低い額

ただし、補助上限額を上回る場合は補助上限額を記入（Aタイプ 100 万円かBタイプ 200 万円）

基本補助金額	(E) 円
--------	-------

④加算の有無

※別表1の(11)に該当する場合は、上記「基本補助金額」に加算します。

なお、以下のいずれにも該当しない場合は、下の欄は「0 円」と記入してください。

加算額	会議の開催テーマが「歴史・文化」「環境・海洋」「食」「産業」「医療」のいずれかに該当し、かつ三重県内の企業・研究機関・団体等に所属する者が会議に参加する予定である（定額 100,000 円）	(F) 円	◆該当する場合は、以下の□に「レ」点を入れてください。 ☐
	国際会議に付随して県内でエクスカーション（視察旅行等）を実施する予定である（補助率 1/2、上限 100,000 円）	(G) 円	◆該当する場合は、以下の□に「レ」点を入れてください。 ☐
	加算額合計（F + G）	(H) 円	

(3) 補助金申請額

※基本補助金額（E）と加算額（H）の合計 _____ 円 と、
開催に要する経費見積額の 1/2 の額（D） _____ 円 の
いずれか低い方の金額が補助金申請額となります。

補助金申請額	円
--------	---

9 補助金の使途予定項目 ※該当する項目に○印をつけること

会場使用に かかる費用	会場設営等 委託費用	備品等 レンタル費用	消耗品費	印刷製本費	その他費用 ()
----------------	---------------	---------------	------	-------	--------------

注：備品購入費（1品の購入単価 50,000 円以上）は、補助金の使途の対象となりません。

10 添付書類

- (1) 法人の場合には、登記簿謄本又は登記事項証明書（写し可。発行日から 6 カ月以内のもの）
- (2) 任意団体の場合には、団体の規約もしくはこれに類するもの。
※団体の名称、設立趣旨、活動内容が分かるもの。
- (3) 開催要項、プログラム等
※開催実績があれば、その内容でも可
※エクスカーション実施予定の場合は、その内容がわかる資料

三重県海外 MICE 誘致促進補助金 変更交付申請書

年 月 日

三重県知事 あて

補助事業者 所在地
名 称
代表者職名
代表者氏名

年 月 日付け三重県指令観光第 ー 号をもって交付の決定の通知を受けた補助事業計画を下記のとおり変更したいので、三重県海外 MICE 誘致促進補助金交付要領第9第1項の規定に基づき、下記のとおり変更交付を申請します。

記

1 国際会議名

2 変更の理由及び内容

3 変更後の補助金申請額 計 円

※変更後の内容に基づき、第4号様式により、変更後の補助金額を算出すること。

4 添付書類

（1）変更後の交付申請書（第4号様式）

（2）変更後の収支予算書（第3号様式またはこれに準じた様式）

三重県海外 MICE 誘致促進補助金 事業中止承認申請書

年 月 日

三重県知事 へ

補助事業者 所在地
名 称
代表者職名
代表者氏名

年 月 日付け三重県指令観光第 ー 号をもって交付の決定の通知を受けた補助事業を中止したいので、三重県海外 MICE 誘致促進補助金交付要領第10 第1 項の規定に基づき、下記のとおり承認を申請します。

記

1 国際会議名

2 中止の理由

3 中止決定日

三重県海外 MICE 誘致促進補助金 実績報告書

令和 年 月 日

三重県知事 あて

補助事業者 所在地
名 称
代表者職名
代表者氏名

令和 年 月 日付け三重県指令観光第 ー 号をもって交付の決定の通知を受けた補助事業について、三重県海外 MICE 誘致促進補助金交付要領第 11 の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 国際会議名

- (1) 日本語
- (2) 英 語

2 主催者・共催者・後援者名

- (1) 主催者
- (2) 共催者
- (3) 後援者

3 会議会場

- (1) 会場名
- (2) 会場所在地

4 開催期間 令和 年 月 日 () ～ 令和 年 月 日 ()
(日間)

5 当該補助対象事業の完了日 令和 年 月 日
※事業完了日は、会議の開催及び運営経費の精算、支払いが完了した日とする。

6 参加数

- (1) 参加国数及び参加国名（日本を含む参加国数及び参加国名を記載）

来場参加者の国数 (実数)	来場参加者の参加国名 ※実数と国名数が合致していること
カ国	

注：来場参加者の参加国数が3カ国以上であること。

なお、来場参加者の国数には、オンライン参加の国数は含まない。

オンライン参加者の 国数（実数）	オンライン参加者の参加国名 ※実数と国名数が合致していること
カ国	

(2) 参加者数（実数） (単位：人)

項目	来場 参加者数	オンライン 参加者数	計
①国内参加者数	人	人	人
②国外参加者数	人	人	人
①+② 補助対象参加者数	※ 人	人	人

注1：国内参加者には在日外国人を含む。国外参加者には在外日本人を含む。

注2：同一者が来場とオンラインで参加する場合には、来場参加者数とする。

注3：補助金交付対象人数が50名以上であること。

7 補助金額

(1) 補助金タイプ ※A、Bのタイプを記載

※補助金タイプ該当チェック ※満たしている項目をチェックすること。

Aタイプ（補助金上限額 100 万円以内）

☐ 来場参加者の参加国数（実数）は、3カ国以上である。（6の（1）の※）

☐ 来場参加者数は、50人～999人である。（6の（2）の※）

☐ 開催期間は、1日以上である。（5の※）

☐ 前年度及び前々年度に本補助金を受けていない。

☐ 県の他の補助金を受けていない。

Bタイプ（補助金上限額 200 万円以内）

☐ 来場参加者の参加国数（実数）は、3カ国以上である。（6の（1）の※）

☐ 来場参加者数は、1,000人以上である。（6の（2）の※）

☐ 開催期間は、2日以上である。（5の※）

☐ 前年度及び前々年度に本補助金を受けていない。

☐ 県の他の補助金を受けていない。

(2) 補助金額積算

①参加者数に基づく積算額

項目	(A) 来場参加者数	(B) 補助単価	(A) × (B) 補助金積上げ額
国内参加者数	人	3,000 円	円

国外参加者数	人	10,000 円	円
計	人	—	(C) 円

注1：オンライン参加者数は、含まない。

注2：人数は、実数とする。

②開催に要した経費見積額

総額（会議開催に掛かる経費の総額）	円
総額の 1/2 の額（1,000 円未満切り捨て）	(D) 円

③基本補助金額

※「(2)の①の(C)」または「(2)の②の(D)」のいずれか低い額

ただし、補助上限額を上回る場合は補助上限額を記入（Aタイプ 100 万円かBタイプ 200 万円）

基本補助金額	(E) 円
--------	-------

④加算の有無

※別表1の(11)に該当する場合は、上記「基本補助金額」に加算します。

なお、以下のいずれにも該当しない場合は、下の欄は「0 円」と記入してください。

加算額	会議の開催テーマが「歴史・文化」「環境・海洋」「食」「産業」「医療」のいずれかに該当し、かつ三重県内の企業・研究機関・団体等に所属する者が会議に参加した（定額 100,000 円）。	(F) 円	◆該当する場合は、以下の□に「レ」点を入れてください。 ☐
	国際会議に付随して県内でエクスカーション（視察旅行等）を実施した（補助率 1/2、上限 100,000 円）。	(G) 円	◆該当する場合は、以下の□に「レ」点を入れてください。 ☐
	加算額合計（F + G）	(H) 円	

(3) 補助金申請額

※基本補助金額（E）と加算額（H）の合計 _____ 円 と、
開催に要した経費見積額の 1/2 の額（D） _____ 円 の
いずれか低い方の金額が補助金申請額となります。

補助金申請額	円
--------	---

8 補助金の使途項目 ※該当する項目に○印をつけること

会場使用に かかる費用	会場設営等 委託費用	備品等 レンタル費用	消耗品費	印刷製本費	その他費用 ()
----------------	---------------	---------------	------	-------	--------------

注：備品購入費（1品の購入単価 50,000 円以上）は、補助金の使途の対象となりません。

9 添付書類

- (1) 開催要項、プログラム等（今回開催分）
- (2) 補助金を使途した項目の支出額を証明する資料（領収書の写し等）
※補助金交付額を下回る提出資料の場合には、補助金額を減額する場合がある。
- (3) エクスカーションを実施した場合、行程等がわかる資料と費用支出を証明する資料
（バス借り上げ費用や施設入場料、体験料等の支出がわかる資料）

第8号様式（第11関係）（国際会議用）

（国際会議名）参加者名簿

1 来場参加者

整理 番号	氏 名	都道府県又は、国名	三重県内宿泊数		県内企 業・研究 機関・団 体に所属 している
			国 内 参加者	国 外 参加者	

注1：国内参加者には在日外国人を含む。国外参加者には在外日本人を含む。

注2：同一者が来場とオンラインで参加する場合には、来場参加者数とする。

注3：三重県内宿泊数は、参考程度とするため、参加者に聞き取りするなど、可能な限り把握し、不明な場合には、空欄でもかまわない。

注4：三重県内宿泊数は、三重県内で1泊の場合には1、2泊の場合には、2と記載する。
なお、三重県外に宿泊している場合には、空欄とすること。

2 オンライン参加者

都道府県または国名	人数
計	

三重県海外 MICE 誘致促進補助金 支払請求書

年 月 日

三重県知事 あて

補助事業者 所在地
名 称
代表者職名
代表者氏名

年 月 日付け三重県指令観光第 ー 号をもって額の確定の通知を受けた補助金の支払いを受けたいので、三重県海外 MICE 誘致促進補助金交付要領第13第2項の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

1 金 円也

2 振込先

金融機関名 支店名

預金種類 口座番号
(フリガナ)
口座名義人

発行責任者および担当者

- ・発行責任者 氏名 ○○ ○○ (連絡先○○○-○○○-○○○○)
- ・担当者 氏名 ○○ ○○ (連絡先○○○-○○○-○○○○)